

ナンバリング		授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)	授業形式				
E142F020		世界史演習 (Seminar in World History I)										
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	担当教員						
選択	2	3	教育学部			氏名 青柳かおり						
						E-mail kaori5@oita-u.ac.jp 内線 7524						
授業の概要	世界史の中でヨーロッパ・アメリカ地域に関する模擬授業を行い、討論する。受講生は担当するテーマについて文献・資料収集、教材開発を行い、指導案を作成した上で模擬授業を行う。毎回、受講生による発表とディスカッションを行い、最終レポートを作成・提出する。世界史の授業を展開する知識と技能を実践的に身につけ、資質の高い社会科教員の養成を目指す。											
具体的な到達目標	DP等の対応(別表参照)											
目標1	教科書に記載されている人物、項目について文献を調査し、内容をまとめることができる。											
目標2	図版や映像などの資料を用いて教材開発を行う。											
目標3	レジュメを作成し、世界史の模擬授業を行うことができる。											
目標4	社会科の教職に関する基礎的な知識と専門的な知識・技能を体系的に修得する。											
目標5	自他の実践を省察して、自らの実践課題を明確にし、改善・深化に向けて、他と協同しながら学び合うことができる。											
目標6												
目標7												
目標8												
目標9												
目標10												
授業の内容												
1	ガイダンス											
2	資料紹介とディスカッション(古代ヨーロッパ史)											
3	資料紹介とディスカッション(中世ヨーロッパ史)											
4	資料紹介とディスカッション(近代ヨーロッパ史)											
5	資料紹介とディスカッション(現代ヨーロッパ史、アメリカ史)											
6	指導案作成とディスカッション(古代ヨーロッパ史)											
7	指導案作成とディスカッション(中世ヨーロッパ史)											
8	指導案作成とディスカッション(近代ヨーロッパ史)											
9	指導案作成とディスカッション(現代ヨーロッパ史、アメリカ史)											
10	模擬授業とディスカッション(古代ヨーロッパ史)											
11	模擬授業とディスカッション(中世ヨーロッパ史)											
12	模擬授業とディスカッション(近代ヨーロッパ史)											
13	模擬授業とディスカッション(近代アメリカ史)											
14	模擬授業とディスカッション(現代ヨーロッパ史、アメリカ史)											
15	まとめ											
ラーニング	A:知識の定着・確認	演習、模擬授業、ディスカッションを行う。				工夫 その 他の	Moodle を活用する。 教員が一方的に話すだけにならないように、学生に意見を述べ てもらう場面を頻繁に設ける。					
チェック	B:意見の表現・交換	コメントペーパーを記述する。										
ディ	C:応用志向											
グ	D:知識の活用・創造											
時間外学習の内容と時間の目安	準備	学習指導要領、教科書、参考文献を読む。(20 h)										
	学修	指導案、資料を作成する。(5 h)										
	事後	授業で学習したことをいかし、指導案の完成度を高める。(5 h)										
	学修	コメントを読んで復習する。(5 h)										
教科書	教科書は指定しない。											
参考書	『中学校学習指導要領 社会』、『高等学校学習指導要領 地理歴史』、『中学校学習指導要領解説 社会編』、『高等学校学習指導要領解説 地理歴史編』 その他は授業中に指示する。											
成績評価の方法及び評価割合	評価方法	割合	目標1	目標2	目標3	目標4	目標5	目標6	目標7	目標8	目標9	目標10
	発表	25%										
	討論	25%										
	コメントペーパー	25%										
	最終レポート	25%										
最終レポートの提出を単位取得の条件とする。												
注意事項												
備考												
リンク												
	URL											